

## 新型コロナウイルス感染症患者（103例目）の発生について（第1報）

令和2年7月13日（月）、広島市内のA医療機関から、7月上旬まで受入れていた実習生が帰国して母国の検疫所で新型コロナウイルス陽性であることが分かったとの連絡があり、接触者について本市衛生研究所で検査を実施したところ、7月14日（火）、陽性であることが確認された。

### 1 患者概要

- (1) 年代：30歳代
- (2) 性別：男性
- (3) 居住地：広島市
- (4) 症状：なし

### 2 検査に至った経緯

- 7月8日（水） 母国に帰国するA医療機関の実習生を広島駅まで見送り
- 7月13日（月） 実習生がA医療機関に検査結果を連絡  
A医療機関が保健センターに連絡
- 7月14日（火） 実習生の接触者として、B医療機関が検体を採取  
PCR検査の結果、新型コロナウイルス陽性と判明
- 7月15日（水） 感染症指定医療機関へ入院

※ 本人からの申告によれば、発症前14日以内に海外への渡航歴及び県外への滞在歴はなく、外出時はマスクを着用していた。

### 3 今後の対応

- ・現在までに確認できた患者の行動歴をもとに、濃厚接触者あるいはその可能性のある者に対し、患者との接触状況や健康状態についての把握など、逐次、積極的疫学調査を実施しているところである。
- ・更に患者の詳細な行動歴の確認を行った上で積極的疫学調査を行い、その結果をもとに、当該濃厚接触者に対する健康観察（毎日の体温確認等）と、必要に応じてPCR検査を適切に実施することとしている。
- ・この調査により把握した感染拡大防止のために必要な情報は、速やかに市民に広く提供することとしている。